

Q1. 国と基金の関係は？

A

国の年金制度は、日本に住む 20 歳以上のすべての人が加入する「国民年金」会社などに勤める人が加入する「厚生年金」があり、すべての国民が「老齢年金・障害年金・遺族年金」によって最低限の生活が保障される制度になっています。

厚生年金基金は、さらに豊かな年金を給付する目的で国の認可のもとに設立された制度です。

そのしくみは、**基金が国の老齢厚生年金の一部を国に代わって運営**し、これに事業主が負担する掛金を上乗せして、より多くのスケールメリットを活かした運用を行い、**国の代行部分に基金独自に設計した給付を上乗せ**して老齢年金を充実させるものです。